



さまざまな住宅・薪ストーブに対応

先進の断熱二重煙突『SCS 匠』は、
さまざまな住宅や薪ストーブに対応できる
ように各種パーツを取り揃えています。

■90度十字曲がり



主に壁抜き施工の際に、外壁の立ち上がり部分に使用します。通常の上部方向に対しての点検・掃除口のほかに、室内側に向けての点検・掃除口も備えました。

■SCS スペシャルスライド

シングル部材からのジョイントをS+Wスライドアダプターを使用せずにダイレクトに2重筒に取り付け可能で見た目もスッキリとなります。

■変換アダプター

従来のSRCや規格の異なるツイストロックから、「SCS 匠」への変換アダプターをご用意しております。

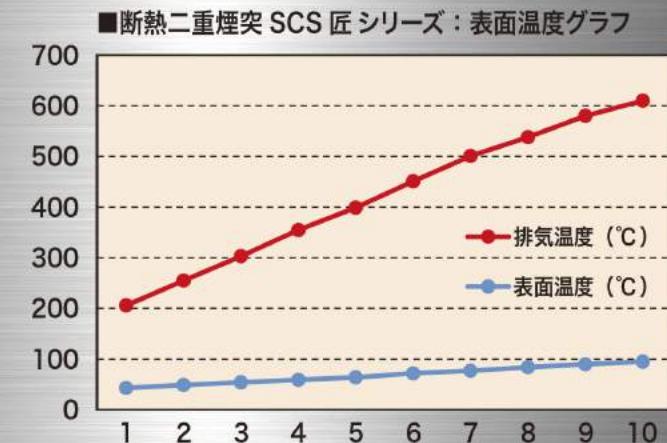


※詳しくは「SCS 匠」部材一覧表をご覧ください。

■断熱二重煙突 SCS 匠 シリーズ：仕様

インナーライナー	材質	SUS316L
	厚み	0.5mm
アウターケーシング	材質	SUS304
	厚み	0.5mm
断熱材	材質	スーパーウール
	厚み	25mm
シーム	シームレス(YAGレーザー溶接)	
接続方式	ツイストロッキング ロッキングバンド	
外径 / 内径	200mmØ/150mmØ	

先進の断熱二重煙突
SCS 匠
Shingu Chimney System



SHINGU SHOKO 株式会社新宮商行

機械本部 〒270-2231 千葉県松戸市稔台 6-7-5 047-361-3800

 SHINGU SHOKO

先進の断熱二重煙突

SCS 匠
Shingu Chimney System



日本の匠の技が造り出す
高性能と美しさを兼ね備えた
ニッポンの断熱二重煙突。

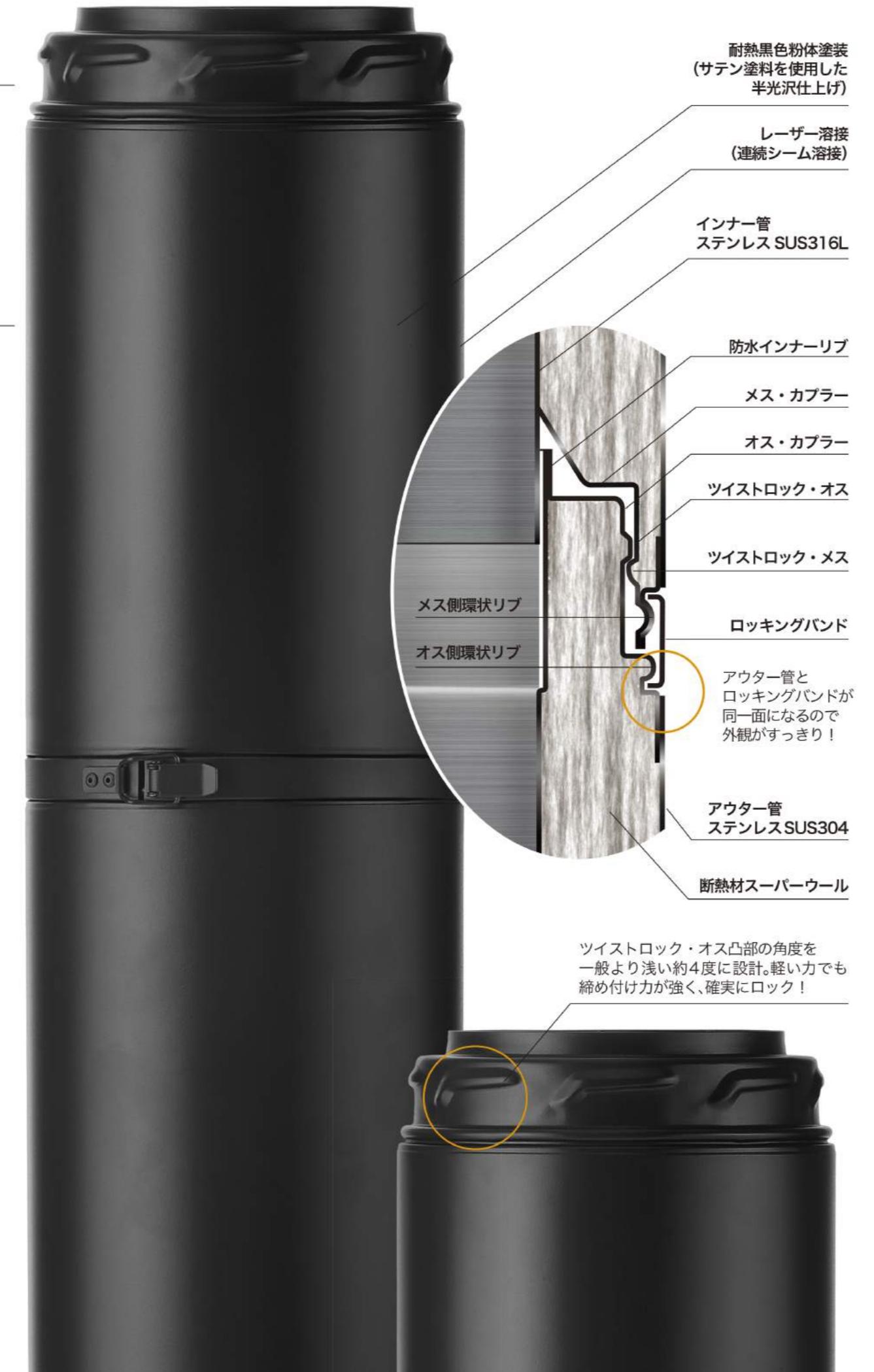




美しさと高性能を兼ね備えたニッポン品質、薪ストーブライフをさらに美しく快適にします。

日本市場では、古くからのストーブ文化を持つヨーロッパや北米の暖炉・薪ストーブ製品が主流となっていますが、理想的な燃焼を担う排煙システムにおいては、日本独特の文化や気候風土を考慮した製品が必要であり、ヨーロッパ・北米とは異なるコンセプトの製品が求められていました。

これを踏まえ、新宮商行が日本市場で積み重ねてきたノウハウのすべてと、日本特有のニーズを織り込み、モノづくり日本ならではの技術を駆使して開発したのが、新・断熱二重煙突「SCS匠」です。暖炉・薪ストーブのパフォーマンスを最大限に引き出しながら、美しく快適な薪ストーブライフを楽しんでいただけます。



美と機能のニッポン・デザイン

煙突とロッキングバンドを同一面に設計。
視覚的にスッキリとして美しい、
フラッシュサーフェス・デザインを実現。



一般的な煙突はロッキングバンド部分が飛び出し、あまり美しいものではありませんでした。「SCS匠」では、通常は飛び出しているロッキング用の環状リブを、アウター外径より低く設計。アウター管とロッキングバンドが同一面となり、外観上気になる凹凸がありません。これまで常識だった構造を見直し、伝統的な日本建築にも、現代的なモダン建築にも映え、室内の意匠を損なわない、美しいデザイン性を実現しました。(意匠登録・特許出願中)

熟練技術が支える「SCS匠」のデザイン。
レーザー溶接と粉体塗装の採用で、
機能性・耐久性、そして美しさを両立。

主要部の溶接加工に、レーザー溶接(連続シーム溶接)を採用。レーザー溶接は歪みが少なく精密加工が可能なため、エルボーや円筒部の溶接箇所は堅牢で美しい仕上がりになっています。

表面は、サテン塗料を使った黒色粉体塗装の半光沢仕上げ。粉体塗装は一回の塗装で厚い塗膜ができ、美しい仕上がりが特徴で、耐傷性や耐熱性、耐油性にも優れています。サテン塗料を使うことで、さらにキズや指紋がつきにくく施工時の作業性も向上しました。



Waterproof
finish

ニッポン基準の高次元防水性

完全防水の断熱二重煙突を目指して、
カブラーの形状から結合時の隙間量まで
煙突のすべてを見直した新設計です。

これまでの一般的な煙突は、カブラー(煙突のジョイント部分)の構造上、断熱材に雨水が侵入する可能性が高いものでした。そこでカブラー形状やジョイント時の隙間量などを見直し、毛細管現象での雨水侵入を防ぐ構造にしました。また、オス・カブラーとインナー管の接合部分に1cmほど立ち上げた防水インナーリブを設け、万が一カブラーの隙間に雨水が浸入したとしても、インナー管には侵入しない構造となっています。

継ぎ目のない一本プレス成型カブラーと
密封性の高いアルゴン溶接加工、
高度な技術で卓越した防水性能を実現。

これまでの煙突オスカブラーは、パーツ同士をカシメによって合体させていましたが、「SCS匠」では、高度なプレス加工技術でオスカブラーを一本成型。そこにアウター管とインナー管を密封性の高いアルゴン溶接で全溶接することで、断熱材への雨水侵入をシャットアウトしました。



▲円筒部のレーザー溶接



▲カブラーのプレス成型



Made in
Japan

世界に誇るニッポン品質

世界的にも厳しい検査基準をクリアした
日本製ステンレス鋼板を使い、
国内のiso9001認証取得工場で製造。

ステンレスは耐熱性と耐食性に優れた合金ですが、腐食リスクの高いインナー管には、一般的なSUS304に、耐腐食性の高いMo(モリブデン)を添加して、耐腐食性・耐酸性をさらに高めたSUS316Lを採用。世界的にも厳しい検査基準の日本製ステンレス鋼板を使用し、国内のiso9001取得工場で製造することで、その高品質を実現しました。

断熱効率の高いスーパーウール採用！
環境にもやさしく、しかも軽量、
家屋構造に負担をかけない設計が可能。

断熱材に断熱効率の高いスーパーウールを採用。抗張力に優れ、高温時の収縮率も低いため、均一に断熱効果を発揮します。環境にやさしく、しかも軽量。家屋構造に負担をかけない設計が可能になります。

●日本初！JIA認証取得●

排気筒などガス燃焼機器用の部品は、傷などが多く表面が平滑であることや、材料の適切性、耐衝撃性や断熱性などの項目を検査します。部品の使用部位や特性に応じて検査基準が定められており、学識経験者や消費者団体などで構成される委員会によって審議されます。「SCS匠」は、断熱二重煙突として日本で初めて(1000mm筒にて申請)JIA認証を取得しました。